

鎌倉公園改修 第6回事業説明会

平成30年9月26日

葛飾区

1.整備方針と改修案

①子どもからお年寄りまで、
地域の人々が集い賑わう公園

◆にぎわい
◆集い

のびのび遊べる遊具広場や健康
づくりができる健康遊具広場



子ども遊具



健康遊具

②交流の促進と地域活性化に寄与する公園

◆交流
◆活性化

花壇活動やもちつき、
お花見等で地域交流



(出典：たけかもクエスト)



鎌倉公園

地域の庭として、人々が集い憩える公園
～野草園や花を基調とした公園～

③特色のある野草園や花等を活用した話題性の
ある公園

◆名所
◆観光

親子で楽しめる寄せ植え
教室や植樹した木への
イルミネーションなど



寄せ植え教室



(出典：水郷小見川観光協会)

④老朽化した施設の改修と安全性に
配慮した誰もが使いやすい公園

◆利便
◆安全

バリアフリー対応トイレ
わかりやすい案内板



(出典：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会)

- 第1回事業説明会 平成27年11月
 - ・公園の現状/現状における課題
 - ・整備スケジュール/基本方針の提示



- 第2回事業説明会 平成28年1月
 - ・いただいたご意見等の紹介
 - ・基本方針の確認/利用イメージの提案



- 第3回事業説明会 平成28年11月
 - ・改修案とプール機能移転の提案
 - ・基本方針の確認/主な質疑の内容紹介



- 第4回事業説明会 平成29年6月
 - ・エリア別改修案の提示/意見のまとめ
 - ・公園プールの方針（現状と代替施設）



- 第5回事業説明会 平成30年7月
 - ・検討会ご報告/改修案の提示
 - ・東柴又小学校プールの利用イメージ
 - ・管理運営・利用方法

- 第1回検討会 平成29年10月
 - ・改修案の説明
 - ・現地確認/班別検討



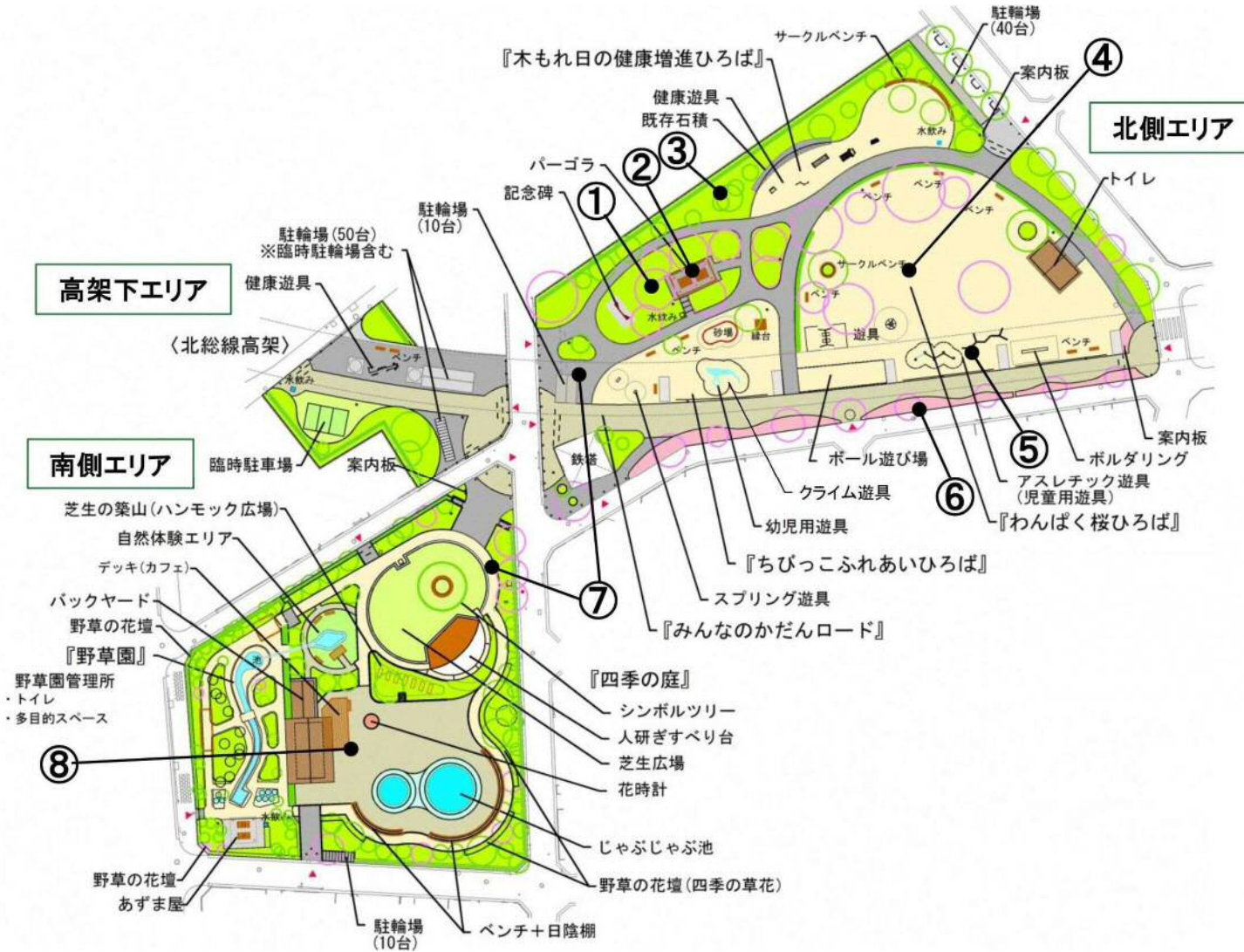
- 第2回検討会 平成29年12月
 - ・改修比較案の説明
 - ・班別検討



- 第3回検討会 平成30年2月
 - ・改修案の提示
 - ・班別検討
 - ・改修検討会案のとりまとめ



	要望と御意見		要望と御意見
改修の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉地域のシンボルとして多くの人を訪れる公園にしてほしい ・子どもと大人それぞれにとって良い公園にしてほしい ・子どもの遊び場が多い公園にしてほしい ・年齢層を分けてゾーンを区分したら良いのではないか ・高齢者の交流と健康づくりの場となるようにしてほしい ・年間を通じて鎌倉公園が使われることを考えると区の提案は良いと思う ・観光名所として活気のある公園にしてほしい ・鎌倉地域の歴史・暮らしを踏まえた計画してほしい ・コンセプトを鎌倉という地名や野草園を活かして考えてほしい ・計画に対し検討したプロセスを説明してほしい ・公園の基本方針を明確にしてほしい ・公園が明るくなり、とても素晴らしい案だと思う 	植栽	<ul style="list-style-type: none"> ・現在ある樹木はなるべく残してほしい ・ランドマークとなるシンボルツリーを植えてほしい ・サクラをたくさん植えてほしい ・紅葉が見たい
		情報発信・管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ・野草園の広報が足りない ・野草園を周りから見やすくしてほしい ・野草園を鎌倉の地からアピールしていきたい ・ラジオ体操以外のイベントがないので、季節ごとのイベントが欲しい ・区民と一緒に花の手入れや焼き芋会などをするのが良い ・野草園は何が植わっているのかがわかる工夫をしてほしい ・専門管理者を置き手入れをした方が良い ・運営委員会をつくった方が良い
施設に関する要望	<ul style="list-style-type: none"> ・野草園は他には無いので地域の顔として範囲を広げられないか ・野草園は生き物を育む場として生態系を大切にしてほしい ・自然体験エリアが良い ・野草園内にミニカフェをつくり、癒される場をつくってほしい ・野草園管理所を多目的に使うために広くしてほしい ・プールを削って野草園を広げてはどうか。多くの人利用できる多目的な施設が良い ・健康遊具を配置し、高齢者の健康づくりや交流の場してほしい ・子どもが一斉に利用できる大きな遊具を設置してほしい ・キャッチボール等のボール遊びのできるエリアを設けてほしい ・幼児が使いやすくピクニックや寝転がれるような芝生の広場 ・木陰のベンチや休憩できるスペースを多く設けてほしい ・じゃぶじゃぶ池の整備はうれしい ・ウォーキングコースを整備するのはどうか ・水飲み場やトイレ等は誰にでも使いやすいものにしてほしい ・花時計を置いたら多くの人を訪れるのでは ・花見や子供と遊具で遊べる広場、ラジオ体操ができる広場 ・高架下には駐車場が必要なのではないか 	安全	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が道路を安全に渡れる工夫をしてほしい ・見通しなどに配慮し防犯面もしっかりしてほしい ・安全のため自転車の乗り入れは禁止にしてほしい ・防犯カメラを設置してほしい ・歩きタバコのないように注意してほしい ・犯罪抑止となる公園してほしい
		プール・東柴又小プール	<ul style="list-style-type: none"> ・プールは廃止してもらいたい ・半世紀の歴史があり無くすべきではない ・維持していくのであれば、もっと色々な人が利用できる施設に整備してほしい ・維持管理費を考慮すると継続すべきではない ・小学生の場合、学校にプールがあるのではないか ・プールを残す案も作成すべきだ ・プールをスケボーのコースとしても使用できないか ・東柴又小学校プールでは、利用期間が45日間から20日間になってしまう ・小さい子どもと少し大きい子どもが別行動になると困る ・鎌倉町にプールがあるということだけでも素敵である

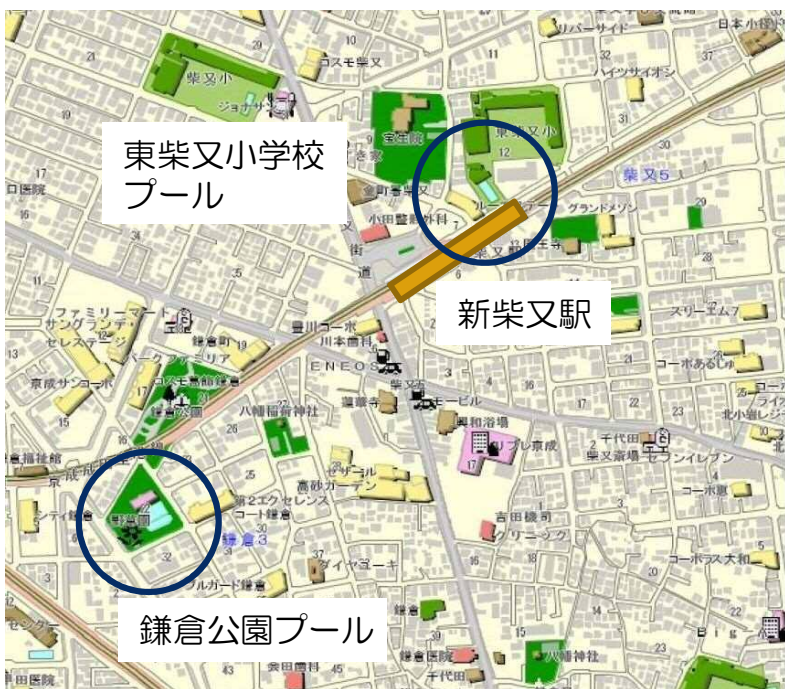


公園の魅力をアップ
1年中使える公園に！

安全で楽しいプール
を東柴又小学校に！

地域活動を支援・実現
できる管理運営！

- ① 樹木の一部を伐採し、明るい空間を創出
- ② 子どもを見守ることが出来る位置にパーゴラを設置
- ③ 植栽を設け、隣接する集合住宅に配慮
- ④ まとまった広場を確保
- ⑤ 高架下に遊具を配置し有効活用
- ⑥ みんなのかだんロードで明るい公園に
- ⑦ 公園全体を散策できるよう動線（園路）を連続させる
- ⑧ プール機能については、東柴又小学校のプールを有効活用し、南側エリアは年間を通して使える施設配置に



住所：柴又五丁目12番15号
鎌倉公園プールより北東方面へ約500m

期間

夏季の概ね25日程度
(土日祝含む)

時間

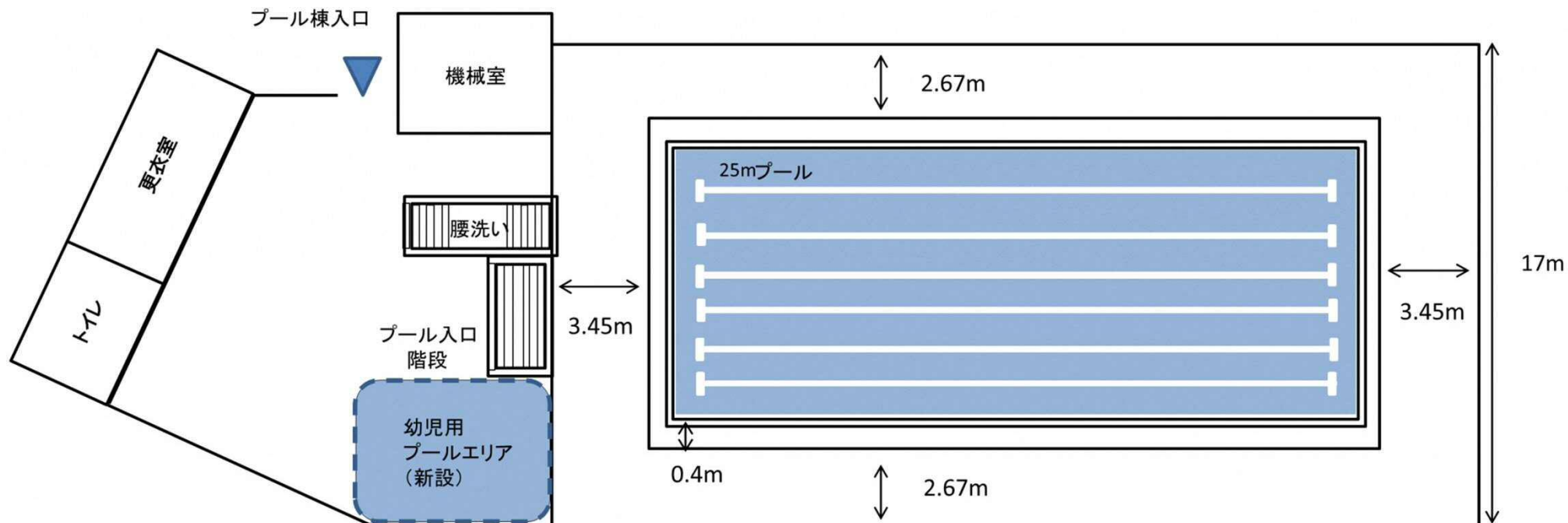
- ① 9:00~11:00
- ② 11:30~13:30
- ③ 14:00~16:00
- ④ 16:30~18:30

料金

幼児 無料
小中学生 40円
高校生以上 240円

管理運営

専門業者に業務委託し、衛生管理
(水質等)安全管理(監視員等)を
行います。





- プール利用者の出入口は、東門を使用
- 出入口付近に自転車置場を設置 (約30台分)
- 学校内の他の場所へ立入らないように、導線を仕切る

鎌倉公園のコンセプト『地域の庭として、人々が集い憩える公園』

◇管理形態

常駐（維持管理＋運営）

◇維持管理

安全・安心な遊び場の提供と見守り

◇運営

- 1) 利用案内：施設の説明や多目的スペース・ハンモックなどの貸し出し
- 2) 情報収集：利用実態・利用満足度の調査・把握
- 3) 情報発信：イベント開催、みどころ情報、日々の公園の様子、活動報告など（チラシ、通信、ホームページ、ブログ、SNSなど）
- 4) 野草園・自然体験エリアの運営
 - 動植物の解説：ガイドによる案内、セルフガイド（サイン・ガイドマップ）
 - 展示：野草園にある植物・自然の魅力を伝える展示
 - 年間を通した自然体験プログラム：自然観察会、学習講座の実施
- 5) 活動・イベントの企画や支援：野草園、みんなのかだんロード、花時計ほか



いきもの探し
(二子玉川公園)1月



花壇づくり



かまどベンチを使ったイベント



鳥の巣箱づくり



冬の展示:「だんごむし」
(二子玉川公園)冬

2.改修案の比較

比較案はプールを機能移転する案1と残す案2の3案を作成する。

A案：プールは機能移転を行い、公園全体を改修する案

■案の特徴

説明会・検討会で出された要望や施設を敷地全体を使って整備する。
従来分断されていた北側エリアと南側エリアを一体的に整備する。

B案：プールを残し、北側エリア全体と南側エリアの一部を改修する案

■案の特徴

北側エリアはA案と同様で、南側エリアについてプールと野草園を残し、それ以外のスペースに新たな機能を配置する。

C案：プールを残し、B案で不足する機能を北側エリアに配置、改修する案

■案の特徴

B案で配置できなかった施設を北側エリアの広場に配置し、要望や施設をできるだけ整備する。

A案：プールは機能移転を行い、公園全体を改修する案

B案：プールを残し、北側エリア全体と南側エリアの一部を改修する案

■北側エリア

- 北側エリアについてはA案、B案とも共通
- 広い空間を活かし健康遊具、幼児・児童遊具、ボール遊び場、トイレ等の施設を配置
- 既存のサクラを保存し、のびのび遊べ、イベントが行える大きな広場を整備する。

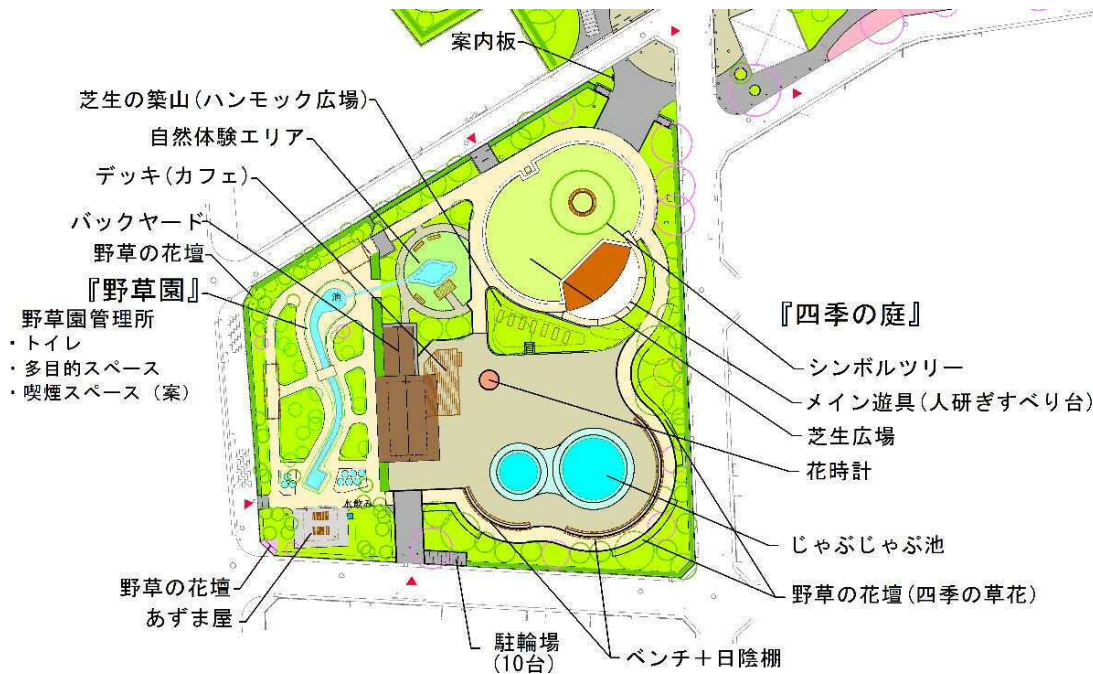


A案

- 野草園の機能を活用し、地域活動の中心となる野草園管理所や自然体験エリアなど、鎌倉公園の魅力向上させる機能を整備する。
- プールの代替施設としてじゃぶじゃぶ池を整備する。
【新たに整備する施設】
 - 野草園管理所
 - 人研ぎすべり台
 - デッキ（カフェ）
 - 自然体験エリア
 - 芝生広場
 - 芝生の築山（ハンモック広場）
 - 花時計
 - シンボルツリー
 - じゃぶじゃぶ池

B案

- プール前にデッキとハンモック広場を配置。
- スペースが不足するため、野草園の魅力を高める自然体験エリアは整備が困難。
- 野草園管理所は規模が限定され、最小限の管理機能しか整備できない。
【新たに整備する施設】
 - 野草園管理所（規模はA案に比べ小さい）
 - デッキ
 - シンボルツリーか花時計
 - 芝生の築山（ハンモック広場）



A案とB案の比較

A案：プールは機能移転を行い、公園全体を改修する案

B案：プールを残し、北側エリア全体と南側エリアの一部を改修する案

要望施設及び機能	評価		評価の理由
	A案	B案	
健康遊具・ボール遊び場	○	○	両案とも、北側エリアに整備可能。
日陰のある休憩場所	○	○	両案とも、整備可能。
こどもの遊び場を多く	○	×	B案は、プールが広い面積を占め、自然体験エリア、人研ぎすべり台は整備できない。
赤ちゃんや幼児にも使いやすい寝転がれる芝生広場	○	×	B案は、プールが広い面積を占め、大きな芝生広場は整備できない。
花時計とシンボルツリー	○	△	B案は、シンボルツリーか花時計どちらかの配置となる。
じゃぶじゃぶ池・噴水	○	×	B案は、プールを残すため、同じ機能である親水施設を同じ公園内につくることは難しい。
散歩ができる公園、ウォーキングコースとして距離表等を設置	○	×	B案は、プールにより南北エリアが分断され、公園全体を回遊できる連続した園路はできない。
ハンモック広場	○	△	管理者のいる南側エリアに整備する必要がある、B案は空いている敷地に整備は可能。しかし、プール前のエントランスでもあるため落ち着かない。
自然体験の出来る場所	○	△	自然体験エリアは野草園と連続での整備のため、南側エリアに整備する必要がある。B案は、プールが広い面積を占め、現状の野草園は残るが自然体験エリアを整備することは難しい。
野草園の拡張	○	×	A案は、自然体験エリアや野草の花壇等敷地全体を使って様々な体験の出来る野草園として拡張できる。B案は、限られた敷地面積の中でプールを残すため拡張できない。
展示や地域活動の場とできる野草園管理所	○	×	B案は、プールが広い面積を占め、展示や地域活動等ができる規模の野草園管理所を整備することは難しい。
南側エリアを幅広い年齢層が利用できる施設にする	○	×	B案は、限られた敷地のなかで、夏のみ・主に小学生が利用するプールを残すため、その他に幅広い年齢層の方が利用できる施設の整備はできない。
野草園を周りから見やすく	○	×	A案は、野草園を分断してしまっていたプールがなくなるので野草園が目立つようになる。また、南側エリアの敷地全体を一体として、幅広い年齢層の方が利用できる施設を整備するため、多くの方が南側にも足を運ぶようになる。B案は、プール施設があるため、野草園と北側エリアが分断されてしまう。また、現状のままであるため、夏以外は野草園に足を運びづらい。
年間を通した敷地の有効利用	○	×	B案は、プール部分を広場として開放することは困難であり、夏以外に費用をかけて活用することは難しい。
活気のあるにぎやかな公園・明るい公園	○	×	B案は、夏以外はプール部分が閉鎖されるため、寂しい公園となる。また、野草園と北側エリアを分断してしまう。
地域のシンボルとなる公園	○	×	B案は、プールが広い面積を占め、本公園の特色である野草園を拡張できず、年間を通して賑わいのある公園へと改修できない。
プールを残して欲しい	△	○	A案は、鎌倉公園に残すことはできないが、東柴又小学校プールを開放する。

A案：プールは機能移転を行い、公園全体を改修する案

C案：プールを残し、B案で不足する機能を北側エリアに配置、改修する案

■北側エリア

- ・芝生広場やすべり台を整備するため、多目的な利用を目的とした「わんぱく桜ひろば」が狭くなってしまう。

【新たに整備する施設】

- ・人研ぎすべり台
- ・芝生広場

■南側エリア

- ・B案と同様

【新たに整備する施設】

- ・野草園管理所（規模は小さい）
- ・デッキ
- ・芝生の築山（ハンモック広場）
- ・シンボルツリーか花時計

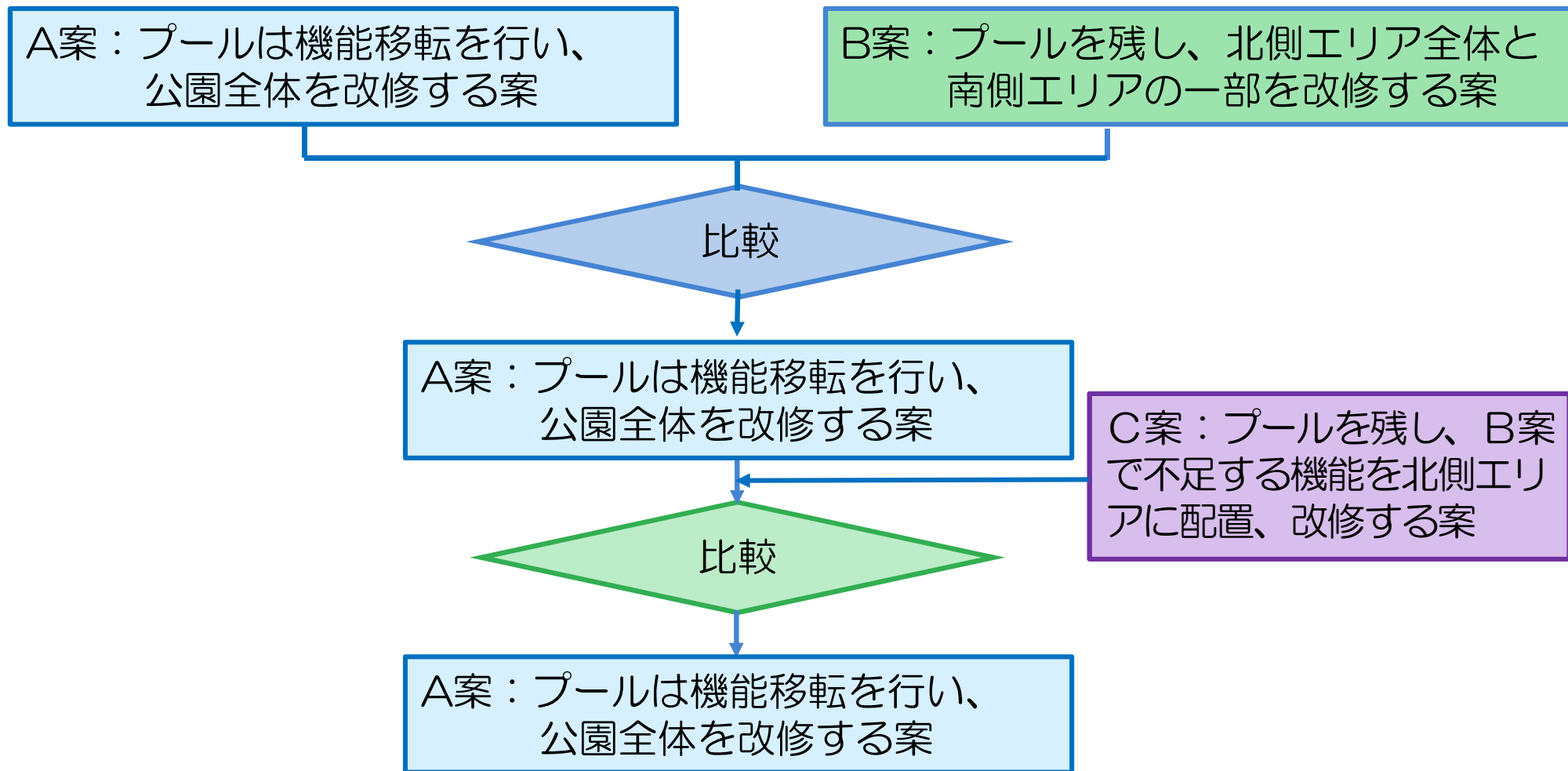


A案とC案の比較

A案：プールは機能移転を行い、公園全体を改修する案

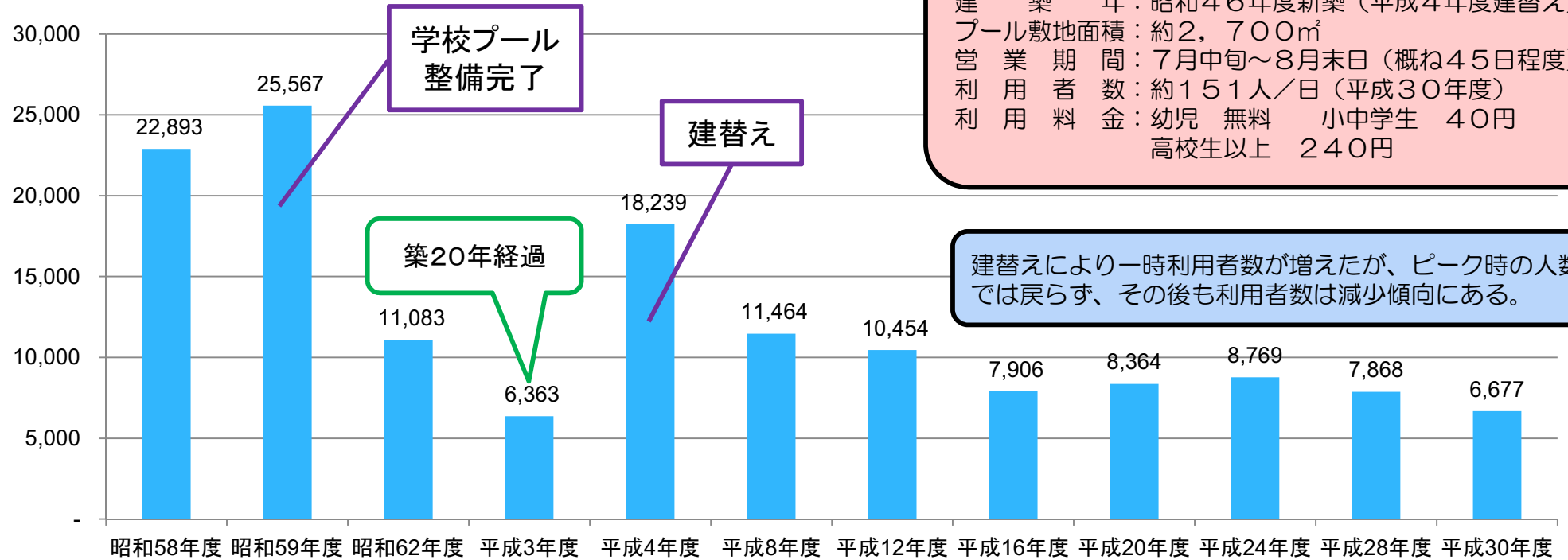
C案：プールを残し、B案で不足する機能を北側エリアに配置、改修する案

要望施設及び機能	評価		評価の理由
	A案	C案	
健康遊具・ボール遊び場	○	○	両案とも、北側エリアに整備可能。
日陰のある休憩場所	○	○	両案とも、整備可能。
こどもの遊び場を多く	○	△	C案は、人研ぎすべり台を北側エリアに整備可能であるが、のびのび遊べるわんぱく桜ひろばの面積を減らさなければならない。
赤ちゃんや幼児にも使いやすい寝転がれる芝生広場	○	×	C案は、芝生広場の周辺には、走り回れる広場(岩瀬砂舗装)があるため、赤ちゃんや幼児には、危険であるしゆっくり寝転がれるという感じではない。
花時計とシンボルツリー	○	△	C案は、シンボルツリーか花時計どちらかの配置となる。
じゃぶじゃぶ池・噴水	○	×	C案は、プールを残すため、同じ機能である親水施設を同じ公園内につくることは難しい。
散歩ができる公園、ウォーキングコースとして距離表等を設置	○	×	C案は、プールにより南北エリアが分断され、公園全体を回遊できる連続した園路はできない。
ハンモック広場	○	△	管理者のいる南側エリアに整備する必要がある、C案は空いている敷地に整備は可能。しかし、プール前のエントランスでもあるため落ち着かない。
自然体験の出来る場所	○	△	自然体験エリアは野草園と連続での整備のため、南側エリアに整備する必要がある。C案は、プールが広い面積を占め、現状の野草園は残るが自然体験エリアを整備することは難しい。
野草園の拡張	○	×	A案は、自然体験エリアや野草の花壇等敷地全体を使って様々な体験の出来る野草園として拡張できる。C案は、限られた敷地面積の中でプールを残すため拡張できない。
展示や地域活動の場とできる野草園管理所	○	×	C案は、プールが広い面積を占め、展示や地域活動等ができる規模の野草園管理所を整備することは難しい。
南側エリアを幅広い年齢層が利用できる施設にする	○	×	C案は、限られた敷地のなかで、夏のみ・主に小学生が利用するプールを残すため、その他に幅広い年齢層の方が利用できる施設の整備はできない。
野草園を周りから見やすく	○	×	A案は、野草園を分断してしまっていたプールがなくなるので野草園が目立つようになる。また、南側エリアの敷地全体を一体として、幅広い年齢層の方が利用できる施設を整備するため、多くの方が南側にも足を運ぶようになる。C案は、プール施設があるため、野草園と北側エリアが分断されてしまう。また、現状のままであるため、夏以外は野草園に足を運びづらい。
年間を通した敷地の有効利用	○	×	C案は、プール部分を広場として開放することは困難であり、夏以外に費用をかけて活用することは難しい。
活気のあるにぎやかな公園・明るい公園	○	×	C案は、プール部分が夏以外使われないため、冬は寂しい公園となる。また、野草園と北側エリアを分断してしまう。
地域のシンボルとなる公園	○	×	C案は、プールが広い面積を占め、本公園の特色である野草園を拡張できず、年間を通して賑わいのある公園へと改修できない。
プールを残して欲しい	△	○	鎌倉公園に残すことはできないが、東柴又小学校プールを開放する。



- プールは機能移転を行い、鎌倉公園全体を改修。
プール跡地を有効活用することで、年間を通して魅力的な公園に。
- プールの代替施設として
 1. 東柴又小学校のプールを改修し、一般開放を行う。
 2. 鎌倉公園内に親水施設として「じゃぶじゃぶ池」を設置する。

1. 利用者数の推移



【鎌倉公園プール】
 建築年：昭和46年度新築（平成4年度建替え）
 プール敷地面積：約2,700㎡
 営業期間：7月中旬～8月末日（概ね45日程度）
 利用者数：約151人/日（平成30年度）
 利用料金：幼児 無料 小中学生 40円
 高校生以上 240円

建替えにより一時利用者数が増えたが、ピーク時の人数までは戻らず、その後も利用者数は減少傾向にある。

2. 維持管理経費

項目	金額 (平成25～29年度平均)
光熱水費	3,197,881円
人件費	1,992,299円
維持管理費	1,013,598円
合計	6,203,778円

利用者数 (平成25～29年度平均)	1利用あたりの金額
7,345人	845円/人

■上位計画（葛飾区公共施設等経営基本方針）

- 社会状況や区民ニーズの変化、利用状況を踏まえ、老朽化状況を勘案し、転用や周辺施設との複合化を行い、時代に合った施設に見直す。

■鎌倉公園プールの現状

1. 利用者の減少

- ピーク時の30%

2. 施設の老朽化

- 改修後25年が経過。老朽化が進んでいる。

3. 1 利用あたりの金額

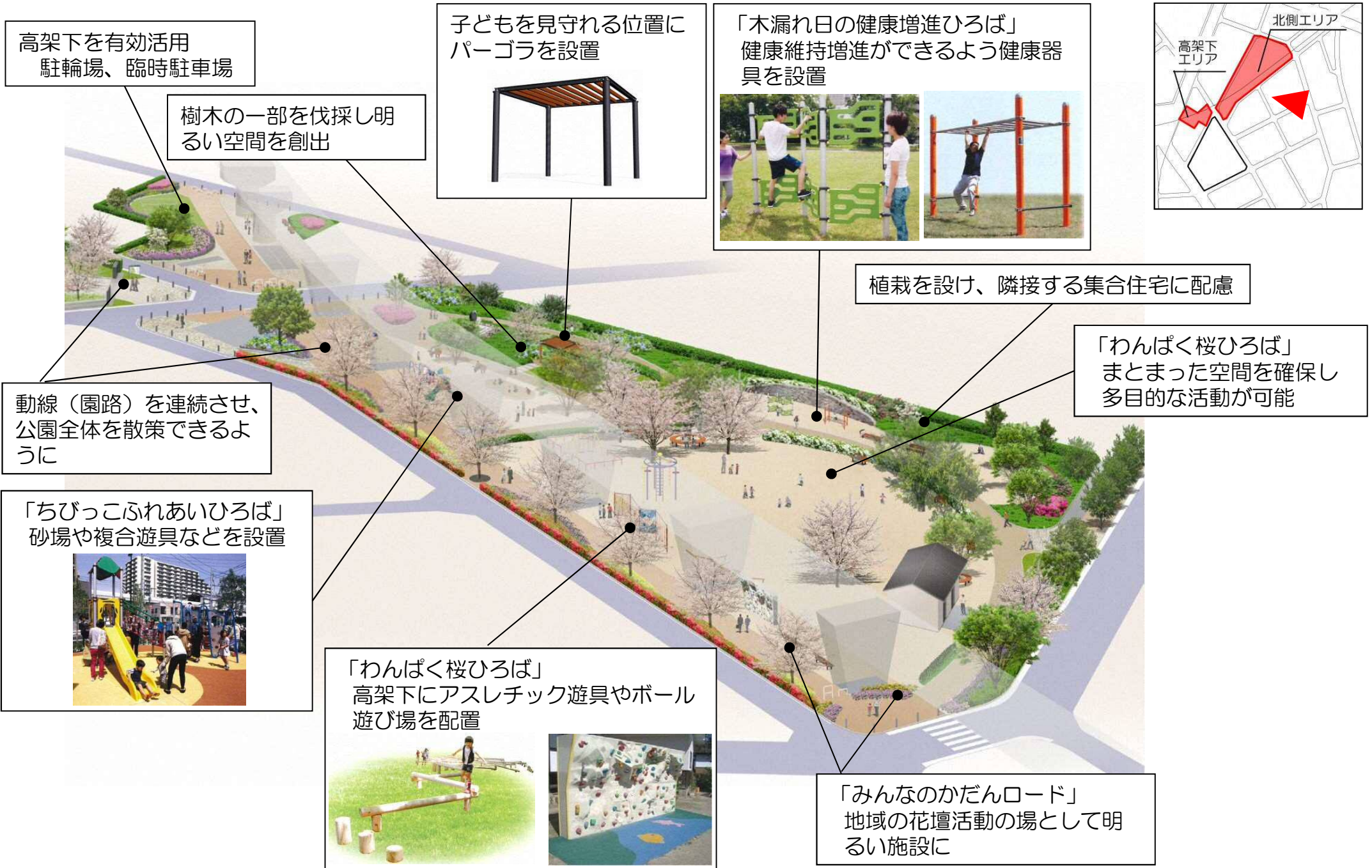
- 小中学生40円、大人240円の利用料金に対し、5年平均で845円/人の経費がかかっている。



●プールの代替施設として

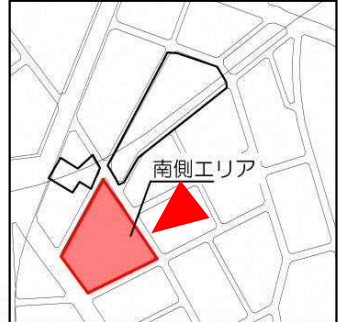
1. 東柴又小学校のプールを改修し、一般開放する。
2. 鎌倉公園内に親水施設として「じゃぶじゃぶ池」を設置する。

3. 鎌倉公園改修案



- ◇配置 玄関口（北側）に年間を通してにぎわいを創出する施設
奥側（南側）にじゃぶじゃぶ池を整備
園内を周回、散策できるよう園路を整備
各所に休憩できる施設を整備
- ◇植栽 紅葉を楽しめる樹木を配植

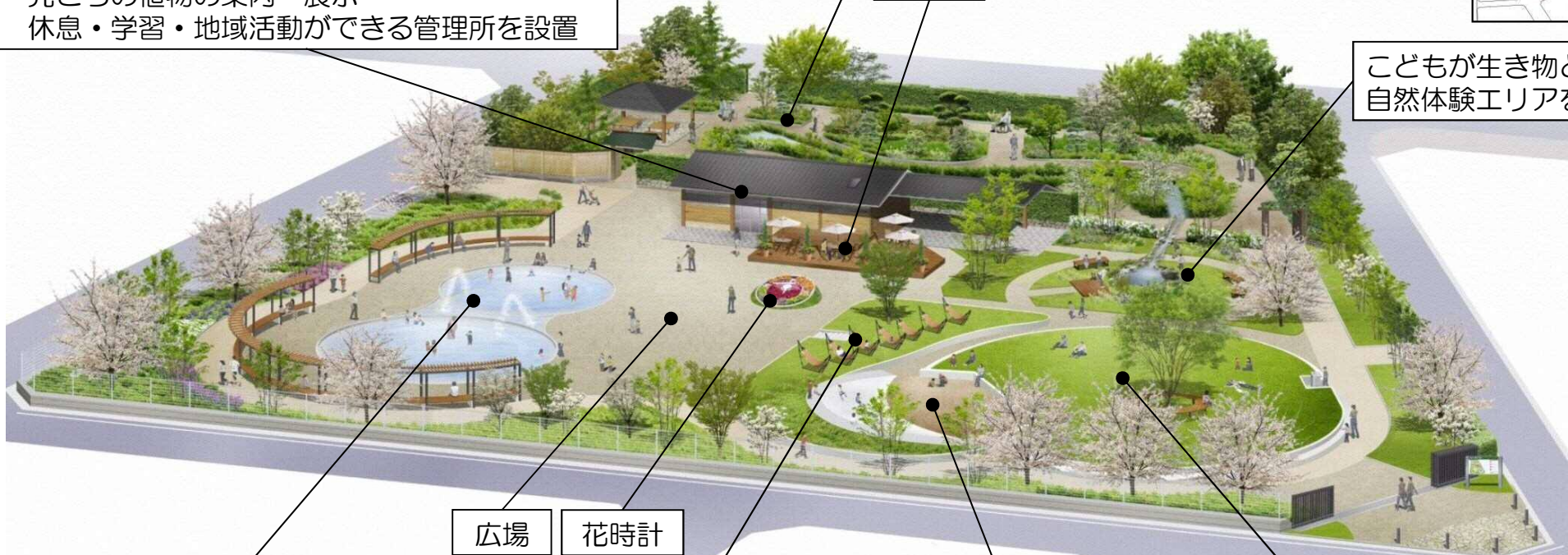
「野草園」
入口をわかりやすく、誰もが気軽に入りやすく
全体を見渡せる位置に休憩スペースを設置



「野草園管理所」
見ごろの植物の案内・展示
休息・学習・地域活動ができる管理所を設置

デッキ

こどもが生き物と触れ合える
自然体験エリアを設置



広場

花時計

「じゃぶじゃぶ池」
噴水等楽しめるじゃぶじゃぶ池を設置
幼児・児童に応じた水深とする
池周りには見守りができるよう日陰とベンチを設置

「ハンモック広場」



大きいすべり台



「芝生広場」
寝転がれる、ピクニックができる
赤ちゃん・幼児が使いやすい



● じゃぶじゃぶ池



● 人研ぎすべり台



● 芝生広場、ハンモック広場



●自然体験エリア、野草の花壇



●花時計



●野草園管理所、デッキ（カフェ）



●季節ごとのイベント



鳥の巣箱づくり



七草粥



お正月かざりづくり



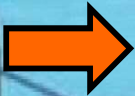
アズマヒキガエル卵探し
(二子玉川公園)2月



監視員の見守りによる安全な利用



浮き輪や
ビーチボールの利用可



単に学校のプールを開放、
というだけでなく、
安全かつ自由に遊べる・楽しめる
環境を整えます！

小さなお子様が楽しめ、
保護者の方がくつろげるものを
用意します！

日照対策

見守る保護者の
くつろぎスペース

楽しく遊べる仕掛け
（すべり台、ボールプール等）

のびのび安全に遊ぶための
柵とクッションフロア



鎌倉公園

東柴又小学校プール

平成27年度 基本計画	公園の利用イメージ 改修の基本方針の検討と共有	
平成28年度 基本設計	区画配置 整備する施設の検討	
平成29年度 検討会	改修案について意見交換 改修案（検討会案）のとりまとめ	
平成30年度	詳細設計 工事を実施するための図面作成	詳細設計 工事を実施するための図面作成
平成31年度	詳細設計 鎌倉公園プール撤去工事（平成31年度夏以降）	工事（平成31年度夏以降）
平成32年度 ～33年度	公園改修工事	プール開放 開始（平成32年度夏）

四季折々の魅力あふれる 遊び・地域活動が世代間交流を生む地域のシンボルとなる公園

公園の魅力をアップ
1年中使える公園に！

地域活動を支援・実現
できる管理運営！

安全で楽しいプールを
東柴又小学校に！

鎌倉公園



東柴又小学校プールの
一般開放